経営トップの「私の信条」 第18回

PRリンク 社長 神崎 英徳 氏

関西のネットショップを中心に広報活動を支援するPRリンク（本社大阪市、神崎英徳社長、㊫06－4963－2650）の神崎社長（38）の信条は「震災後の関西をもう一度元気にしたい」ということだ。15年前の阪神淡路大震災以来、全国的な景気低迷もあいまって関西地方はどうにも元気がない。この関西を何とか活性化したいというのが、大阪で生まれ育ち、神戸に住んだ経験もある神崎社長の切なる願いだ。関西には「原材料にこだわっていい商品をつくっている中小企業が多い」と神崎社長。適切な情報発信がともなえば、全国の有力企業を凌駕する力を持ち得る企業が関西には多数あると神崎社長は見ている。中小のネットショップの広報支援を行うことで関西全体の活性化を図りたいという神崎社長に話を聞いた。

中小ネットショップ支援で関西を元気にする

――神崎社長の信条を教えてほしい。

生まれ故郷でもある関西をとにかく元気にしたいということだ。95年の震災以降、関西の経済は低迷している。とくにモノづくりや、その商品を売っている中小企業の疲弊は激しい。関西には原材料にこだわっていい商品をつくっている中小企業が多いが、そうした中小企業のこだわりの商品は、どうしても大手メーカーの大量生産品の陰にかくれてしまいがちだ。デフレ環境の下、価格競争力がさらに求められようになっており、事態はいっそう悪化している。

そんな状況をなんとか変えるため、関西の中小のネットショップを、広報という側面から支援する活動を行っている。新聞社や雑誌社には東京に本社を置く企業が多く、関西の情報を全国に十分に発信できていないのが現状だ。私たちが支援し適正な広報活動を行うことで、商品に対するこだわりや想いが消費者に伝われば、たとえ高い商品でも買っていただけるだろうと思っている。

――広報支援の道に進んだきっかけは。

もともとは、神戸市に本社を置く大手住宅機器メーカーで広報業務に携わっていた。06年に社内ベンチャー制度を利用し、企業の広報支援事業を立ち上げた。08年1月に正式に独立、関西のネットショップの広報支援を行うPRリンクを設立した。

――大手企業から独立するのはかなり勇気が必要だったのでは。

確かにそういった面もあったが、関西を元気にしたいという思いのほうが強かった。また、自分の力を試したいという気持ちもあった。

大手企業にいたころは、媒体社に広告を出稿していたので、それなりに記事に取り上げられていた。ただ、それが広報である自分の力なのか、会社の影響力で取り上げられたのか分からなかった。いまは、結果が出たときも出なかった時もすべて自分の責任だ。それだけに強いやりがいを感じている。

――広報支援の対象を中小のネットショップに特化しているのはなぜか。

ネットショップに特化しているのは、全国的に商品を販売する体制が整っているからだ。

店舗販売の場合、店舗を全国展開していない限り購入可能なエリアが物理的に限定されるため、全国紙誌に対して広報活動を行っても、記事として取り上げてもらえないケースが少なくない。ネットショップならば、たとえ中小であっても全国的に商品販売が可能であり、記事に取り上げてもらいやすい。

また、中小に特化するのは、大企業は手伝いをしなくても記事になる可能性が高いからだ。資金力に乏しい中小のネットショップには販促にかける広告予算が乏しい。そのため、私たちが手伝わなければ全国に情報発信できない商品がたくさんある。言い換えれば、マスコミに知られていない商品が多いのだ。

――広報支援を行うにあたって心がけていることは。

私たちはクライアント先に対して、「まず記事に取り上げてもらおう」という意識ではなく、「まず記事に取り上げてもらえるだけの価値のある会社にしよう」という意識を持ってもらえるよう提案している。こうした地道な取り組みが、社会的価値のある会社への成長や、元気な会社づくり、ひいては念願である関西の活性化につながると確信している。

――本業のほかに関西を盛り上げるための取り組みを行っているか。

関西のネットショップを中心に200社が集まる一般社団法人イーコマース事業協会（事務局大阪市、EC事業協会）で、手弁当で広報業務の手伝いをしている。社内ベンチャーで事業を始めた時、最初に出会ったお客さまが、住宅機器をネットで販売している事業者だった。

そのつながりで、当時は任意団体だったイーコマース経営者・戦略塾（現EC事業協会）と出会った。広報の仕方が分からないため手伝ってほしいという要請を受け、EC事業協会の広報業務を無償で手伝うようになった。

当初は関西を活性化するためのボランティアのつもりで始めたのだが、次第に会員社の皆さんから「当社もプレスリリースを手伝ってほしい」という声をいただくことも増えており、結果的にはビジネスにもつながっている。

万華鏡

会社を背負う意気込みを

「会社を背負って立つと宣言する社員を見つけたかったが、ほとんどいなかった」。そう話すのは、葬儀事業や霊園販売を手がけるニチリョクの寺村久義社長だ。

ニチリョク
社長
寺村 久義 氏

先日、ほぼ全社員が社長宛に手紙を書いた。500字詰めで、パソコンの使用を禁止してすべて手書きにしたという。手紙のテーマは「自分の目標とその目標を実現するための思いや努力」。

同社は今年2月1日に高田馬場オフィスを開設するなど事業拡大の最中だ。そのなかで人材不足に陥っていることから、社長宛に手紙を書かせることで、将来リーダーになりうる気概を持った人材を発掘したかったのだという。

しかし思惑は外れ、将来役員をめざすと宣言するような社員はほとんどいなかった。

「とくに若い世代では、幸せはお金ではないという価値観が浸透している。自分の時間や家庭を大切にするのは素晴らしいことだが、少々さびしい気もする」。

会社を背負う意気込みを持った社員の登場に期待を寄せている。

経営再建、正念場

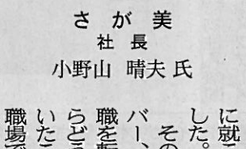
「今年は再建計画の最終年度にあたる3年目だが、景気の回復はまだ期待できないことから真の意味で正念場だと思っている」。

経営再建計画3年目を迎えるにあたっての呉服販売大手、さが美の小野山晴夫社長のコメントだ。

再建計画1年目（09年2月期）は、希望退職の募集や、不採算店舗の閉鎖などが奏功し、黒字化。2年目（10年2月期）は、「きもの事業の立て直し」を掲げて臨んだものの、当期純損益は1億800万円の赤字となってしまった。

しかし、「きもの事業立て直し」の一環として、着実な成果を見せている施策もある。きもの保存シート『竹炭シート』（価格1500円）は、年間で10万枚を販売、売上高は1億5000万円に上った。タンス在庫の活性化という観点で始めた『着物の丸洗いサービス』は年間8万8000件を受注するなどいずれも計画を上回っているという。「単価は低いものの、来店客数の下落を食い止めることができた」と小野山社長は話す。

呉服業界は、法規制や景気後退の影響を受け、今年の挙げ作業を4年間続けた。

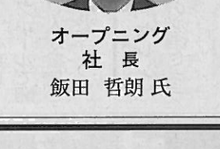


さが美
社長
小野山 晴夫 氏

同じように働く上司の姿を見て「これからもこんな毎日が続くのなら違う職業に就こう」と、転職を決意した。

その後、トラックドライバー、販促品業界の営業と職を転々とした。「これからどうしようか」と悩んでいたころ、面接で受かった職場でネット通販と出会った。

販促品メーカーのECの機械のように毎日繰り返す魚



オープニング
社長
飯田 哲朗 氏

弁護士の特商法のエキスパート 津Q&A ▼66▲

販売キャンペーンには問題がある？

回答

当社は、訪問販売とネットワークビジネス（NB）で健康食品などの販売を行っています。お客さまや会員を対象に、よく販売キャンペーンを行っているのですが、最近「販売キャンペーンをすることには問題がある可能性がある」という話を小耳にはさみました。これが本当だとすると、当社としては根本的な対策が必要となります。キャンペーンに関する規制について教えて下さい。

（訪販・NB会社社長）

の関係

だと思います。長期間のキャとの関係です。

「キャンペーン期間中に限り、1セット1万円の健康食品を3セット1万円で提供します」といった内容のキャンペーンを時折目にしますが、3セットが必要量を超えるならば、これは過量販売規制に違反すると思います。

過量販売の判定基準は、商品の金額とは無関係で、あくまで「通常必要とされる量を超えるかどうか」です。

プロフィール

1961年、東京生まれ。85年司法試験合格。86年早稲田大学法学部卒業。88年第二東京弁護士会に弁護士登録、さくら共同法律事務所に入所し、現在に至る。企業約100余社の顧問・監査役業務一般を行う一方、個人顧客の相談にも気軽に応じられるオールラウンドな弁護士をめざしている。得意分野は特定商取引法・企業顧問全般・倒産法・知的財産法等。著書に「こんなにおもしろい弁護士の仕事」（中央経済社）など多数。

もっと元気に
もっと若々し

2000年を
神秘の水

グリーンランド沖からハワイ島
2000年もの悠久の時をかけて
大循環」。環境汚染の影響を全く
く、はるか昔の清浄さを保ったまま
きた、神秘の海洋深層水です。
熟成した海洋ミネラルが醸す、まろ
とのど越しのよさ。人間の体液に
ランスで、すばやく吸収されて全
し、からだに活力を与えます。

マハロ工場は「NELHA（ネルハ）」（ハワイ州立自然エネルギー研究機構）の敷地内にあり、マハロにはネルハのロゴマークの使用が認可されています。2004年にはハワイ州全輸出額第1位の実績により、

パインニードルオイル（松葉油）を主
効果を高める数種の成分を配合
剤。体を芯から温めて、一日の疲れを
森林浴気分も味わえる爽快な松
しみください。

●効能　神経痛、リウマチ、腰痛、冷
後の冷え症、痔、疲労回復、荒れ性、
ちみ、くじき、しもやけ、あかぎれ、